

# 学校通信 第十一号

青雲

令和四年二月七日  
日之影町立宮水小学校

## いよいよ最後の月となりました！

三月に入り、ようやく日中は暖かさを感じることができるようになってきました。さて、今年度もいよいよ残すところあとわずかとなりました。ゴールテープの手前で気を緩めるか、全力で駆け抜けるかで新年度のスタートが大きく変わります。特に、六年生は、小学校生活でやり残すことがないように、「充実した六年間だった」と胸を張って言えるようにして、卒業式を迎えてほしいと思います。「立つ鳥跡を濁さず」とも言います。第一回目の卒業式の練習では、「今年度もコロナ禍での卒業式になるけれども、これまでの卒業式に負けない、すばらしい卒業式になるようみんなで力を合わせて頑張りましょう」と全校児童に話をしました。六年生が心に残るようなすばらしい卒業式となるよう、我々職員も一丸となって式に臨んでいきたいと思います。

【二月の目標】											
学習のまとめをしつかりしよう											
★苦手なところをしっかり復習しよう。											
★身の回りの整理整頓をしよう。											



## 【四月行事予定】

日曜	主な行事	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火



春休み（三月二十六日～四月五日）  
※離任式（三月三十日）

## 【ありがとう集会】



三月三日（木）の朝

の時間を利用して、「ありがとうございました。会には、日頃よりお世話になっている見守り隊の皆さん

（甲田利光さん、山本秀幸さん、甲斐睦彦さん）と読み聞かせボランティア「スマイル」の皆さん（津隈京子さん、新名徳子さん、工藤公代さん）をお招きました。スマイルの田中久美子さんと斎藤富士子さんは、御都合がつかず、残念ながら欠席でした。会では、お礼の言葉、花や歌のプレゼントなどで感謝の気持ちを表しました。ささやかな会でしたが、今後の活動の励みになっていただければ、うれしく思います。今後とも、どうぞよろしくお願ひいたします。

【黙とうを捧げました】

ロシアとウクライナとの戦争で、多くの大切な命が失われていることに對して、全校で默祷を捧げました。他国のことだからと言って、無関心でいて欲しくないという思いから実施しました。一刻も早くこの戦争が収束してほしいです。



